

(1) 自分の役割や責任を果たし、役立つ喜びを体得するために

高学年の児童は学校行事や委員会活動、異学年集団での活動などで中心となって活動する機会が多くなり、自分の役割や責任を自覚して活動するようになる。児童が自分の役割や責任を果たし、役立つ喜びを体得するためには、「高学年として役割や責任を果たす活動を多様に設定し、児童一人一人に自己を生かす機会を保障すること」「児童の自立心や自律性を重視しつつ、計画段階や実践の場における継続的な支援をすることにより、児童が困難を乗り越えて目標を達成できるようにすること」「児童が責任や役割を果たしたことを、周囲から認められる経験をすること」などが大切である。



これらのことにより、児童が自己肯定感をもち、失敗を恐れずにより高い目標を掲げ様々な役割を担うことへ挑戦しようとする態度を育てることができると考えられる。

また、学校生活に限らず、家庭や社会の一員としての自分の役割を考え、自分のできることについて考えることも大切である。家庭科の実践例のように、家庭や社会の一員として役に立った体験によって学んだことなどについて意見や感想を交流することにより、家庭や社会と自分とのかかわりについての考えを深めることが可能となる。

【発達課題を踏まえたねらいの例】

- 自分が挑戦したい役割を選択する。
- 自分の役割の必要性を理解し、責任をもって役割を果たそうとする。
- 活動において課題や困難が生じた場面において、解決方法を工夫して解決しようとする。

(2) 集団の中で自己を生かすために

児童が集団の中で自己を生かすためには、他者の個性を尊重し、自己の個性を発揮しながら、集団内の様々な人々と適切にコミュニケーションをとり協力し合って活動する必要がある。

そのためには、「児童が自他のよさや個性に気付くことのできる場を意図的に設定すること」が必要である。体育科の実践例で挙げたように各教科等において「自他のよさを活動に生かす工夫」をすることや、学級活動等において「自己を見つめる活動を行う」などの方法が考えられる。



さらに、集団の中で児童が自己を生かすためには、「コミュニケーション能力を育てる」ことも重要である。相手に対して思いやりの気持ちを持ちながら、自分の考えを適切に伝えることのできる能力を国語科を中心として各教科等で身に付けさせる必要がある。

また、コミュニケーションの基本である「場に合ったあいさつ」は社会生活においても重視さ

れるものである。したがって、相手を大切に思う気持ちに基づく礼儀正しい態度については、高学年においても継続的に指導をする必要がある。外国語活動の実践例は、世界のあいさつを扱った内容であるが、世界という広い視野から自他の個性を尊重し、コミュニケーションの意欲を高めることは、これからの未来を担う児童にとって必要なことであると考えられる。

児童を取り巻く社会全体のモラルの低下が指摘されている現代において、児童が社会の一員としての自覚をもち、望ましい行動をとることができるようにすることも必要である。教職員が連携して指導に当たるとともに、家庭や地域と連携した指導の工夫が大切である。

【発達課題を踏まえたねらいの例】

- 思いやりの気持ちをもち、相手の立場に立って考え行動しようとする。
- 自分の思いや考えを、場に応じた態度で適切に伝えることができる。
- 規範意識をもち、社会におけるルールや相手との約束を守るなど信頼される行動をとろうとする。

(3) 社会と自己のかかわりから、自らの夢や希望をふくらませるために

高学年は思春期に入り、自分の将来に目を向ける児童が多くなる時期である。児童が「将来が楽しみである」と感じ、自分の将来について前向きな気持ちをもつためには、人とのかかわり合いながら生き方について学ぶ体験活動の果たす役割は大きい。

小中連携による特別活動の実践は、6年生が中学生と共に活動することにより、中学校生活への不安を取り除き、期待をふくらませることを目指したものである。総合的な学習の時間の実践は、様々な人とのかかわりながら生き方から学ぶ活動によって、児童が自分の生き方について見つめることのできる例である。

児童が働くことや自分の将来を考えることの大切さに気づき、社会における様々な役割についての情報を収集・探索する力を身に付けることも、児童が生き方を選択していく上でおろそかにすることはできない。体験活動を通し、実感を伴って勤労や職業に関する理解を深めたり、情報機器や図書などを活用して幅広く知識を得たりする活動を、特に高学年においては意図的に取り入れていく必要がある。

また、夢や目標を実現するためには、困難や失敗にくじけずに努力を続けることが大切であることも、学校生活の多様な場における経験を通して気付かせたい。



【発達課題を踏まえたねらいの例】

- 社会生活にはいろいろな役割があることやその大切さが分かる。
- 将来のことを考える大切さが分かる。
- 社会と自己のかかわりから自分の特徴に気づき、自分らしい生き方や憧れる生き方について考える。
- 夢や目標に向かってあきらめずに努力することの大切さが分かる。